2026年度 APRIN eラーニングプログラム（eAPRIN） カリキュラム

［受講年次：1年次］

※必須単元を受講：大学院生用専用ユーザID，パスワードは追って通知する。

［受講・認定方法（詳細はWebマニュアルを参照）］

（１）ホームページ（URL：https://edu.aprin.or.jp/）からログインし，各必須単元を受講後，単元の末尾にある「クイズ」を行う。ポータルサイトのお気に入り欄に掲載のURLからもアクセス可能。

（２）**領域内の全ての必須単元の「クイズ」で80%以上正解すると修了**となる。

（３）1年次修了時（３月末）までに，修了証（写）を教務課宛に提出すること。

※オプション単元について

オプション単元は任意で受講してください。オプション単元のクイズのスコアは修了判定に反映されません。

領　域		単　元	
責任ある研究行為	生命医科学系（RCR）	責任ある研究者の行為について	**必須**
		研究における不正行為	**必須**
		データの扱い	**必須**
		共同研究のルール	**必須**
		利益相反	**必須**
		オーサーシップ	**必須**
		盗用と見なされる行為	**必須**
		社会への情報発信	オプション
		ピア・レビュー（査読）	**必須**
		メンタリング	**必須**
	RCR共通単元	公的研究費の取扱い	**必須**
		責任ある研究行為ダイジェスト	
		利益相反と責務相反	オプション
		研究インテグリティとその対応	オプション
		研究等で適切にAIを活用するために	オプション
	研究活動の国際化に伴う諸課題	研究活動の国際化に伴う諸課題― 研究セキュリティと責務相反 ―	オプション
人を対象とした研究：基盤編（HSR）		人を対象とした医学系研究の倫理Ⅰ：被験者保護の歴史と原則	オプション
		人を対象とした医学系研究の倫理 II：法律と指針	オプション
		生命倫理学の歴史と原則、そしてルール作りへ	**必須**
		研究倫理審査委員会による審査	**必須**
		研究における個人に関わる情報の取り扱い	**必須**
		人を対象としたゲノム・遺伝子解析研究	**必須**
		研究で生じる集団の被害	オプション
		研究におけるインフォームド・コンセント	**必須**
		特別な配慮を要する研究対象者	**必須**
		カルテ等の診療記録を用いた研究	**必須**
		生命医科学研究者のための社会科学・行動科学	オプション
		国際研究	オプション
		多能性幹細胞研究の倫理Ⅰ・Ⅱ	オプション
		研究倫理審査委員会の委員に就任する際に知っておくべきこと	オプション
		人を対象とする医学系研究	オプション
		人を対象とした研究ダイジェスト	

領　域		単　元	
研究の安全性 （BIO）		バイオセーフティとバイオセキュリティの考え方	オプション
		実験安全の基本	オプション
		化学物質を使った実験	オプション
		放射性物質の取り扱い	オプション
		遺伝子組換え	オプション
		血液由来病原体対策	オプション
		実験室関連感染とバイオハザードのリスク評価	オプション
		リスク管理	オプション
		バイオサンプルの発送と受取	オプション
		バイオテロリズム	オプション
		バイオセキュリティ	オプション
実験動物の取り扱い （ACU）		単元１：動物実験の基礎知識	オプション
		単元２：動物実験の実施にあたり配慮すべきこと	オプション
治験（GCP）		新薬開発の概要	オプション
		治験のプロセスと法規制	オプション
		治験責任医師・治験分担医師の責務	オプション
		治験薬の管理およびインフォームド・コンセント	オプション
		有害事象の発見と評価	オプション
		重篤有害事象の報告	オプション
		モニタリング、監査および調査	オプション
		ICHの概要およびICH-GCPとGCP省令／FDA規制の相違点	オプション
		医師主導治験	オプション
		医療機器治験	オプション
責任ある研究行為	技術者向けの倫理 （RCE）	技術と社会～技術の世界へ歩みを始める皆さんへ～	オプション
		技術倫理～技術者の観点から～	オプション
		技術開発におけるリスクマネジメント	オプション
		情報技術に関する倫理	オプション
		人工知能に関する倫理とガバナンス	オプション
		技術開発における技術データの取り扱いに関する倫理Ⅰ ～基礎編～	オプション
		技術開発における技術データの取り扱いに関する倫理Ⅱ ～実践編～	オプション
		機微技術の管理	オプション
	社会科学・行動科学 （SBR）	社会科学・行動科学研究におけるリスク評価	オプション
		社会科学・行動科学研究におけるインフォームド・コンセント	オプション
		インターネットを使った社会科学・行動科学研究	オプション
安全保障貿易管理 （輸出管理）教材（SEC）		大学等における安全保障貿易管理	オプション

AMED支援「国際誌 プロジェクト」提供教材（医学系の国際学術誌の規定等を踏まえ，研究者が国際的な舞台で研究成果を発表する際に必要な知識と倫理を学習する教材を開発）

領　域	単　元	
データの再現性の確保へ向けた行動	データシェアリング	オプション
	研究のモニタリング	オプション
	データの管理	オプション
	データのモニタリング	オプション
	画像操作の制限	オプション
	研究の再現性の適正な表現と信頼性	オプション
	国際誌が求める統計：チェックリストの活用	オプション
	正しいデータの記述の仕方	オプション
	記述統計量とグラフの描き方	オプション
	検定とP値：統計的エビデンスとは	オプション
	多重性の問題：研究計画の重要性	オプション
	症例数の設計：信頼できるエビデンスを得るために症例数は計画時に必ず決めておく	オプション
	検定の選び方：検定は結論を変え得る！　不適切な検定を故意に選ぶのは不正行為	オプション
	多変量解析	オプション
	線形回帰モデル	オプション
	ロジスティック回帰モデル	オプション
	生存時間解析	オプション
	比例ハザード回帰モデル	オプション
	無作為化	オプション
データの客観性の確保へ向けた行動	利益相反の開示と管理	オプション
研究対象の保護へ向けた行動	研究対象者の保護	オプション
	動物を用いた研究論文：国際学術誌の投稿規定とARRIVEガイドライン	オプション
その他	デュアル・ユース：研究がもたらす影響の多様性	オプション
	著者の資格・権利・責任と盗用：医学・生命科学系国際学術誌の投稿規定	オプション
	著作権と出版前の発表の制限	オプション

【その他提供教材】

領　域	単　元	
医療リテラシー	クリニカルコミュニケーションⅠ：基本となる知識	オプション
	クリニカルコミュニケーションⅡ：医療面接手順	オプション
	診療におけるインフォームド・コンセント	オプション
	個人情報管理・守秘義務	オプション
	行動規範　CREDO BEHAVIOR	オプション
	プロフェッショナルリズム教育に向けて	オプション
	医療訴訟に学ぶ	オプション
医療安全	医療過誤の実像	オプション
	医療安全のための確認作業	オプション
	インシデント・リポート	オプション
	針刺し損傷の予防	オプション
	検体のラベリング	オプション
	院内感染とその予防	オプション